



## 関係機関との効果的な連携を図るための地域ネットワーク研修会の開催

効果的な介護サービスの総合調整や地域ケアの総合調整を行い、個々の高齢者のニーズに見合う適切なサービスを提供することを目的として、市内関係機関との研修会を開催した。

＜参集者＞ ①居宅介護支援事業者・居宅介護サービス事業者・介護保険施設等  
②かほく市社会福祉協議会 ③かほく市他課関係職員



開催日時・対象	参加数	内 容
4月19日(木)13:30～14:30 全体	44人	・かほく市の業務体制について ・介護保険に関する事務連絡
7月25日(水)13:30～15:00 ケアマネジャー関係	35人	講義・演習:「介護分野と障がい分野との連携について考える」 講師:県障害保健福祉課 ソーシャルワーカー 岩尾 貴氏 ※市担当部局、市内障害関係事業所も参加
9月11日(火)13:30～15:00 全体(民生委員含む)	104人	講義・演習:権利擁護研修会「高齢者虐待について考える」 講師:県高齢者虐待対応専門職チーム 社会福祉士 寺本紀子氏 ※かほく市社会福祉協議会と共催
1月18日(金)13:30～15:00 地域密着型サービス事業 所関係	28人	講義:「地域密着型サービスについて考える」 講師:加賀市地域包括支援センター 保健師 西ミキ氏 加賀市長寿課 前野祐輝氏
2月14日(木)18:00～20:30 居宅サービス・施設事業所 関係	21人	講義・演習:「当事者主体を大切にしたいチームアプローチについて考 えてみましょう」 講師:上荒屋クリニック 医療ソーシャルワーカー 馬渡 徳子 氏
3月7日(木)13:30～15:30 ケアマネジャー関係 (民生委員含む)	49人	演習:「民生委員・児童委員とケアマネジャーの連携について考える」 講師:金沢春日ケアセンター 社会福祉士 橋 典孝 氏 ※かほく市民生委員、かほく市社会福祉協議会と共催





(石川県)

地域包括ケアシステム構築に向けた取組事例（様式）

① 区町村名	かほく市
② 口（※1）	35,066 ( )
③ 高齢化率（※1） （65歳以上、75歳以上それぞれについて記載）	65歳以上：25.6% ( ) 75歳以上：12.2%
① 取組の概要	取組内容：「かほく市地域ネットワーク研修会」 目的：介護予防・生活支援の観点から、要介護となるおそれのある高齢者及び現に介護を必要とする高齢者を対象に、効果的なサービスの総合調整や地域ケアの総合調整を行い、介護サービスや介護予防サービスの適切かつ効果的な実施により、個々の高齢者のニーズに見合う適切なサービスを提供することを目的とする。 ※年6回程度開催
⑤ 取組の特徴	①ケアマネジャー関係②居宅サービス事業所・施設サービス事業所関係③地域密着型サービス事業所関係、3つのグループに分けて開催している。 内容によっては、市社会福祉協議会や市障害担当課とも共催で開催している。
⑥ 開始年度	平成23年度
⑦ 取組のこれまでの経緯	以前から、ケアマネジャー向けに研修会を開催していたが、23年度より「地域ネットワーク」形成を重視するために、グループ分け等工夫して行っている。
⑧ 主な利用者と人数	平均40～50名程度参加 ※約50事業所に案内
⑨ 取組の実施主体及び関連する団体・組織	実施主体：市地域包括支援センター 関連団体・組織：居宅介護支援事業者・居宅介護サービス事業者・介護保険施設等市社会福祉協議会・県保健福祉センター・市障害担当課 等
⑩ 市区町村の関与（支援等）（※2）	市地域包括支援センター（直営）が主催
⑪ 国・都道府県の関与（支援等）（※3）	必要に応じて、県保健福祉センター職員に参加依頼
⑫ 取組の課題	専門職だけでなく、民生委員児童委員・ボランティア等、地域の方も一緒に学べるような内容も今後は考えていきたい。
⑬ 今後の取組予定	今年度も継続して開催予定
⑭ その他	
⑮ 担当部署及び連絡先	介護予防課 かほく市地域包括支援センター 076-283-7150

※1 一部地域に限定した実施の場合は、当該地域の人口・高齢化率を（ ）内に記載してください。

※2 市町村から財政的支援が行われている場合には予算額等を含めて記載ください。

※3 国や都道府県から財政的支援を受けている場合は、補助金や交付金等の名称、額等を含めて記載ください。

